

各位

第1回 丸子中央病院 シミュレーション医療教育シンポジウム —振り返り手法としての”デブリーフィング”を理解する—

平成27年 11月 21日(土) 14:00~16:00

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当院は、医療従事者を対象とした効果的な学習方法として、シミュレーション教育を導入しています。シミュレーション教育とは、臨床現場を医療従事者が模擬的に再現し、学習者が実際に経験し実践力を向上させる教育手法です。

今回、この教育の中で用いられる”デブリーフィング”と呼ばれる学習者の振り返り手法に着目しシンポジウムを開催する運びとなりました。医療業界で、先進的にシミュレーション教育へ携わる先生方をお招きします。実際の臨床現場では、患者さんに起こる出来事に対して、五感を持ち迅速に情報収集し適切な対応をとらなければなりません。当院は、現場を想定した教育に力を入れ、今後も地域の医療水準向上を目指し、医療に携わる人材を育てていきます。

実施概要

日時:平成27年 11月21日(土) 14:00~16:00

会場:特定医療法人 丸山会 丸子中央病院9階
(長野県上田市中丸子1771-1)

入場無料・事前申し込み制

※一般参加者につきまして、事前申込制となっており、既に締め切らせていただいております。

<プログラム>

総合司会 橋倉泰彦(丸子中央病院 研修センター)

- シミュレーション医療教育におけるデブリーフィングの役割
京都大学 医学教育推進センター 及川沙耶佳先生
- デブリーフィングを実践する中で出会う(かもしれない)壁~それをいかに乗り越えるか~
国際医療福祉大学 塩谷病院 小児科 嶋岡鋼先生
- 日常業務へのデブリーフィングの導入~シミュレーション教育の導入で現場の教育が変わる~
埼玉医科大学総合医療センター 野村雅子先生
- それではやってみよう! デブリーフィングの実際~Dos and Don'ts~
東京慈恵医科大学救急医学講座 武田聡先生
- シミュレーション医療教育演習
松本市立病院 外科 坂本広登先生
- クロージング・リマークス
埼玉医科大学総合医療センター 内田美恵子先生
信州大学医学部 医学教育センター 多田剛先生
諏訪赤十字病院 院長 大和真史先生

後援:長野県看護協会 長野県病院協議会 長野県医師会 協賛:小県医師会

■本件に関する報道機関からのお問合せ先

〒386-0405 長野県上田市中丸子1771-1 丸子中央病院 庶務課 広報 北澤・安藤
TEL:0268-42-1111 FAX:0268-42-1112 MAIL:maruko-koho@maruyamakai.or.jp